



Newspaper in Education

記事を読んで問いに答えましょう。

静岡新聞で学ぼう



解答例



不審者から走って逃げる練習をする児童。沼津市の千本小。

千本小児童が体験型防犯講座

沼津市の千本小は7日、犯罪に遭わないための知識や不審者から身を守る方法を学ぶ体験型防犯講座「あぶトレ」を同校で開いた。全校児童約60人が不審者と遭遇時の対応など実践を通して身に付けた。

NPO法人真防犯アドバイザー協会の米山広三さん(78)らが講師を務めた。米山さんは「見つめてくる」「付いてくる」などと不審者の特徴を挙げ

た。人が誰もいなかったり、周囲が見えなかったりする場所は危険と指摘し、児童に避けるように注意を求めた。

児童は実際に不審者に出くわしたときの対応の指導を受けた。話しかけられても「嫌です。行きません」などと断る練習や、走って逃げる訓練に臨んだ。2年の田中結優ちゃん(7)は「走って逃げるのが良いとわかった」と話した。(東部総局・大石真聖)

「あぶ不審者」



2020年
9月8日朝刊
東部版

① 記事の体験型防犯講座は何と呼ばれていますか。

[あぶトレ]

② この体験型防犯講座は何を学ぶためのものですか。

[犯罪に遭わないための知識や不審者から身を守る方法を学ぶ。]

③ 危険があるため、児童が避けたほうがよいのはどのような場所ですか。

[人が誰もいなかったり、周囲が見えなかったりする場所。]

④ 記事の口に、実際に不審者に出くわしたときの対応を見出しとして入れたいと思います。10字以内で見出しを考え、書きましょう(句読点はつけません)。

(例) 走って逃げろ (6字)

すばやく逃げよう (8字)

行きません (5字) など

年 組 名前

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校～中学校／生活、総合、特別活動)

※小学校低学年～中学年のみなさんはおうちの人と一緒にやってみましょう。